ヒカシューの 30年

１９７７

９月、巻上が主宰する劇団ユリシーズの公演「コレクティング・ネット」（明大前キドアイラックホール）で山下康に音楽を依頼。メロトロンを収集していた井上誠を巻上が山下に紹介。ヒカシューという名前のユニットが誕生。このユニットの方向性はその後のイノヤマ・ランドで継承される。

１９７８

７月15日、16日、ユリシーズの公演「幼虫の危機」(江古田マーキー)。巻上、海琳、戸辺、山下、井上が参加。これが以後のヒカシューの母体となる。この時はじめてリズムボックスを使用した。８月29日、バンド、ヒカシューとして、吉祥寺の羅宇屋で初のライブ。10月からデモ・テープ作り。１２月デモ・テープを深夜、ニッポン放送のＤＪをしていた近田春夫に渡す。

１９７９

10月21日、レコードデビュー。シングル「２０世紀の終りに」をリリース。プロデューサーは近田春夫。当時洋楽レーベルだった東芝ＥＭＩイーストワールド・レコードの専属第一号アーティストとなる。テクノポップとニューウェーヴが未分化のままブームとなっていた中で、演劇的な独特のスタイルで異彩を放っていた。メンバーは巻上公一（b,vo）、海琳正道（現・三田 超人　g，vo）、井上誠（synth，mellotoron）、山下康（synth，rhythm-machine）、戸辺哲（sax，vo）。

１９８０

２月５日、１ｓｔアルバム『ヒカシュー』をリリース。４月からレコーディングに入り、７月には早くも２ｎｄ『夏』を発売。プロデューサーは１ｓｔに引続き近田春夫だが、「アルタネイティヴ・サン」のみ加藤和彦。８月、渋谷公会堂でベンチャーズと共演、そのときの模様がライブ盤となってリリースされた。

１９８１

３ｒｄアルバム『うわさの人類』リリース。泉水敏郎（ｄｓ）が参加。太田螢一が描くアルバム・ジャケット同様、人間のダークサイドに奥深く迫った世界が展開される。このアルバムによって、ヒカシューの独自性がより明確に打ち出される。NHK教育テレビ「若い広場」で約１時間に渡りヒカシューのドキュメンタリー番組を放映。全国のお茶の間に話題を巻き起こす。戸辺哲脱退。

１９８２

巻上公一ソロ・アルバム『民族の祭典』（東芝ＥＭＩ）をリリース。ヒカシューのメンバーが全面的に協力しているほか、ゲルニカや立花ハジメなど多彩なゲストが参加。デビッド・バーンも録音に参加したヨーガン・レールのファッション・ショーの音楽を担当。その他にも、映画『俗物図鑑』の出演と音楽、南伸坊、平岡正明、上杉清文などが参加していたHand Joeとのパフォーマンスや、ダンスのベアトラン・レゾンとのジョイント・ライヴ「仏の出口」を通じ、ジャンルにとらわれない活動を展開。年末に ベーシストとして坂出雅海が参加し、以後巻上はヴォーカルに専念。

１９８３

シングル「私はバカになりたい」をリリース。蛭子能収によるジャケットが強烈な印象を植え付けたアルバム未収録曲。井上誠ソロ・アルバム『ゴジラ伝説』（キング・レコード）発売。コント赤信号や、イベント「浪曲二十世紀」で京山幸枝若（浪曲師）とも共演、活動の場はさらに拡大していく。山下康脱退。

１９８４
自主レーベル「スピノザ」を設立し、ジャンボ・シングル「日本の笑顔」をリリース。井上を中心にした「ゴジラ伝説ライブ」、 谷川晃一プロデュースによる、３面マルチスクリーンの映像とヒカシューとのジョイント「全方位極楽」の全国ツアー、巻上が組織した劇団「ワンダーランド」の公演、ヨーガン・レール・ファッション・ショーのための音楽をベースにした『私の愉しみ』及び、巻上がプロデュースし、平岡正明、栗本慎一郎、南伸坊らが参加したデラックス・アルバム『高級芸術宣言』（アポロン）の発売など、活動が一気に開花した。野本和浩（ｓａｘ）、谷口勝（ｄｓ）参加。年末には３年半ぶりのオリジナル・アルバム『水に流して』をリリース。

１９８５
小林紀子バレエ団「そばでよければ」公演の音楽を担当。蕎麦が描かれた強烈なピクチャー・レコード『そばでよければ』を発売。ローザルクセンブルグ、パパイヤ・パラノイヤらが参加したコンピレーション・アルバム『都に雨の降る如く』（東芝ＥＭＩ）を巻上がプロデュース。井上が和田慎二原作の劇画『ピグマリオ』（キングレコード）のイメージ・アルバムを担当。ヒカシューのメンバー全員が作曲と演奏で参加する。

１９８６
三田、谷口、坂出によるインプロヴィゼーション・バンド、ライプニッツを結成しエリオット・シャープと共演。ヒカシューは スピノザを解散し、新たにパズリン・オフィスを発足。この間エッグマンで二カ月に一度ほどのライブ活動で、新しいメンバーによる下地作り。

１９８７
巻上、ニコラス・ディクソン、小竹信節らとともに、バレエ・パフォーマンス集団チュチュランド・アカデミーを設立。第一回公演「なにもかも踊れ」の音楽をヒカシューが担当。カセットで自主発売する。『ヒカシュー』と『夏』がカップリングで初ＣＤ化（限定発売）。この間、エッグマンで毎月ライブ。

１９８８
アルバム『人間の顔』を小林克也の紅白レーベルよりリリース。４年の準備期間をかけて製作された力作で、ライブでのおなじみの代表曲「ゾウアザラシ」やハラルト・シュテンプケの『鼻行類』にインスパイアされた「ハイアイアイ島」などを収録。坂出渡独、日本とドイツを往来しながら活動を続ける。この間ときどき加藤英樹にベースを頼んだりしながら、ほぼ毎月ライブを続ける。

１９８９
「人間の顔」セッションがスタート。坂田明、ジョン・ゾーン、遠藤賢司、梅津和時、ケラ、カール・ストーンらと共演。10月24日、谷口勝が急逝し、メンバーに大打撃を与える。しかし、ヒカシューに関わる多くのミュージシャンたちに支えられ、バンド結成10周年記念ライブ「丁重なおもてなし」を成功させる。ライブ・アルバム『ヒカシューＬＩＶＥ』を10周年記念盤として自主製作でリリース。

１９９０
３月に新ドラマー、つの犬が参加。それとともに、「ヒカシュー新人宣言」をし、活動を再開する。２年ぶりのオリジナル・アルバム『丁重なおもてなし』をリリース。巻上、ソロ・ライブ「超歌唱セッション」をスタート。坂出、ドイツ・マンハイム・ナ ショナルシアターのバレエ「恐るべき子供たち」の音楽担当。この一年間、ヒカシューに大友良英が参加。

１９９１

５月にベルリンのハンザストンスタジオでアルバム『はなうたはじめ』のレコーディング。天才アラーキーのヌード・ジャケットが各方面で話題を呼ぶ。井上誠脱退。ドイツ出身のキーボード奏者トルステン・ラッシュが参加。『ヒカシューＬＩＶＥ』がジャケットも新たに再発される。巻上、ベルリンでデヴィッド・モスと共演。

１９９２

１月、巻上、ソロ・アルバム『殺しのブルース』（東芝ＥＭＩ）をジョン・ゾーンのプロデュースのもとＮＹで超豪華メンバーと レコーディングし、ニッティング・ファクトリーで「超歌唱セッション」を行う。６月17日発売。同時に巻上１ｓｔソロ『民族の祭典』（東芝ＥＭＩ）、ヒカシュー３ｒｄ『うわさの人類』（東芝ＥＭＩ）も初ＣＤ化される。ライヴも頻繁に行い、勢いにのるヒカシューは、５月に再びベルリンのハンザトンスタジオで新作『あっちの目こっちの目』をレコーディング。ゲストにはローレン・ニュートン（ｖｏ）、ハンス・ユーゲン・ノアク（vn）が参加。ドイツでもライブを行い大絶賛を浴びて帰国。９月より「あっちの目ツアー」がスタート。

１９９３

１月１９日青山円形劇場にてヴィジュアル・サーカス『あっちの目こっちの目』を開催。アミーガによる映像とヒカシューのサウンドがステージ上で競演。６月８日・９日草月ホール他、全国４ヶ所にてヴィジュアル・サーカス開催。６月23日ヒカシューと梅津和時でブレーメンの「日本理解」に出演。10月25日徳間ジャパンよりアルバム『あっちの目こっちの目』リリース。同時にＣＤ発売記念ツアー「LondonEye&ParisEye」を全国８ヶ所で展開。次いで　11月25日には、音楽を手がけたオリジナル・ビデオ・アニメーション「超時空世紀オーガス０２」のＣＤ『超時空世紀オーガス０２サウンドトラック』が徳間ジャパンより発売。１２月より劇伴も手がけた『超時空世紀オーガス０２』のビデオ、LDが６巻シリーズで発売開始。（４巻まで担当するが５巻から契約トラブルで担当せず）

１９９４

６月25日法政大学大ホールにて「ヒカシューのプヨプヨオペラ２」を開催。ゲストに内橋和久（g）、坂本弘道（vc）、澤民 樹（vn）、高良久美子（perc）、関島岳郎（tub）+ダンスで珍しいキノコ舞踊団が参加。巻上、デレク・ベイリーが主宰するロンドンのカンパニーウィークに招聘される。８月、巻上、坂出、青山マンダラ「現代電気音楽事情ｖｏL.１」に出演。12 月８日クラブチッタ川崎でライブ。

１９９５

２月11日より渋谷シードホールにて、巻上演出によるクレズマー音楽劇「ドイナ哀歌」。出演はベツニ・ナンモ・クレズマー。５ 月７日、巻上、野本、水戸芸術館　相談大学で即興パフォーマンス。巻上、６月２日から12日Ｐ３「マインド・キング」 演出、出演。７月巻上ソロ・ヴォイス・アルバムをＮＹでレコーディング。10月16日～18日巻上&デヴィッド・モスによるコンサート「声帯実験」（渋谷ラ・ママ）。11月21日　巻上ソロ・ヴォイス・アルバム「ＫＵＣＨＩＮＯＨＡ」（ＴＺＡＤＩＫ）米国で発売。12月10日、ラ・ママでヒカシュー４ヶ月連続ライブスタート。サポートで新井田耕造　（ｄｓ）、吉森信（ｋｅｙ）が参加。

１９９６

１月13日、ラ・ママ４ヶ月連続ライブ２回目。２月10日、ラ・ママ４ヶ月連続ライヴ３回目。３月９日、ラ・ママ４ヶ月連続 ライヴ４回目。6月１日ラ・ママにてライブ。6月15日大垣国際情報アカデミーにて巻上、坂出、日本、フランス、オーストラリアを結ぶインターネット・パフォーマンスに参加。 8月28日若手テクノ・アーティストが手がけたヒカシューのリミックス・アルバム『レトロアクティブ』（東芝ＥＭＩ）がリリース。巻上、ケン・イシイなどのあまりの低レベルな出来に怒る。9 月14日より完全リメイク・アルバム 『かわってる』の録音に入る。10月22日録音終了。11月７日、デビュー前の貴重音源を収録した『１９７８』ＣＤextra でリリース。12月CD『かわってる』発売。

１９９７

１月29日日清パワーステーション。3 月17日　神戸チキンジョージ　18日　大阪ウォーホール　19日　名古屋 ELL　23日　渋谷ラママ4 月はスイスのバンド　アフロント・ペルデューの日本ツアーに巻上参加。5 月11日　渋谷ラママ　8月２日　渋谷ラママ　10 月は巻上、アフロント・ペルデューとスイスをツアー。デヴィッド・モスの録音に参加。11　月３日　渋谷ラママ

１９９８

１月巻上の作、演出、出演による口琴音楽劇「ホムス」上演。 渋谷ラママで連続ライブ 9月６日、10月９日、11月28日、12月19日。6月　巻上　日本トゥバ　ホーメイ協会設立。7 月　巻上　テレビ朝日「新題名のない音楽会」に出演。 9月23日　ミュージック・ノンストップ　クラフトワークトリビュートに参加。10 月　巻上とアントンのデュオアルバム「ERECTRICEEL」発売。

１９９９

３月21日 渋谷ラ・ママ。４月　巻上、スイスの即興トリオ、アフロント・ペルデューとツアー。5 月９日、６月５日、７月４日　渋谷ラ・ママで３ヶ月連続ライブ。8月　巻上、アントン・ブリューヒンとツアー。10月31日　新宿ロフト　DRIVEto2000 に出演。11 月７日　渋谷ラ・ママ。12月19日　渋谷ラ・ママ。

２０００

3月12日　吉祥寺 StarPine'sCafeWORLDHIKASUMODE21出演　ヒカシュー、イノヤマランド
5月６日秋葉原　CLUBGOODMAN でスカイフィッシャーの要望によりスカイフィッシャーVS ヒカシュー
5月27日　渋谷ラ・ママWORLDHIKASUMODE21
9月２日　渋谷ラ・ママWORLDHIKASUMODE21
10月１日　渋谷ラ・ママヒカシュー、スカイ・フィッシャー、内橋和久、芳垣安洋
10月25日　トリビュート・トゥ・ヒカシュー「20世紀の 終りに」発売される。SKYFISHER、たま、RICKSTAZY、大正九年、ママスタジヲ、千葉レーダ、バケラッタ、SPIN、Kovacs が参加。
11月11日　吉祥寺 StarPine'sCafeヒカシュー、イノヤマランド

２００１

5月５日に名古屋で大正九年、パケラッタ、８日大阪でママスタジオとライブ。5月17日ヒカシュー『オボポイ・ミーティング』ヒカシュー、イノヤマランド、知久寿焼　お台場ライブハウス TRIBUTE TO THE LOVE GENERATION で。9月１日 LABSICK RECORDS 企画イベント「テクノポリス 2001」に出演。12月１日 ヒカシュー・オーロラ・アンダーグランド vol1「光り輝く地下世界」43 微分音オルガンのシジジーズ、テルミン奏者のやの雪を迎えてお台場のライブハウス TRIBUTETOTHELOVEGENERATION　で初開催。

２００２

5月26日　渋谷ラママで、ヒカシューHIKASHU ANOTHER WORLD 2002 と題してゲストに森岡賢を予定したが急病のためゲストなしに。この時のヒカシューは、巻上公一、三田超人、野本和浩、トルステン・ラッシュ、坂出雅海、新井田耕造。9月20日～9月22日リトアニアのヴィリヌス・ジャズ・フェスティバルに巻上公一、三田超人、坂出雅海が出演。野本和浩が脱退したために活動が鈍る。11月12日横浜ドルフィーで、「うねる音楽、きまぐれに歌」巻上公一 、清水一登、佐藤正治のトリオで演奏。これをきっかけにふたりにヒカシューに参加を要請。

２００３

4月25日吉祥寺スターパインズカフェで「HIKASHUaccumulateandinnovation」ヒカシュー新生　live!　を行う。メンバーは、巻上公一(vo,cor)、三田超人(g)、坂出雅海(b)、清水一登(kb)、佐藤正治(Per)　新井田耕造(Ds)。7月11日、10月26日にも 吉祥寺スターパインズカフェで新生ヒカシューのライブを行う。12月15日前の年に脱退したサックスの野本和浩逝去。

２００４

2月28日　ヒカシューwith梅津和時　横浜のエアジンで野本和浩特集。3　月1日～6日　渋谷eggmanでチェコのスラブ、サーカス、キャバレー音楽をパンクに唸るバンドトラバントのライブを巻上がオーガナイズ。ヒカシューも参加。3月21日ヒカシュー at 吉祥寺スターパインズカフェ　ヒカシューのライブが活発になっていく。5月18日ヒカシュー at eggman。5月28日　パパイアパラノイアのイベント「金☆星」に出演。7月30日 ヒカシューwith イノヤマランド at 吉祥寺スターパインズカフェ。10月19日ヒカシュー　at吉祥寺スターパインズカフェで　25周年記念。12月16日ヒカシューatエアジン

２００５

この頃から5人編成になる。ヒカシュー　巻上公一(vo,cor,theremin)、三田超人(g)、坂出雅海(b)、清水一登(kb)、佐藤正治(Ds)
1月27日　新春　ヒカシューat吉祥寺スターパインズカフェ
4月17日　ヒカシューat吉祥寺スターパインズカフェ
7月27日　オーロラ・アンダーグランド vol.2　出演はヒカシュー、イノヤマランド、アレポス、尾引浩志solo(倍音S)
8月28日　ミスタースリムカンバニー30周年記念　前夜祭にヒカシュー出演
11月23日秋葉原に新しくできた DRESSTOKYO でヒカシュー
9月23日　ヒカシュー渋谷公園通りクラシックス
10月20日　渋谷ラママ「あの美しき　四季シリーズ」ヒカシュー、あがた森魚
12月4日から12月11日　NYのライブスペースthestone　MAKIGAMIKOICHIFESTIVAL　を開催。
4日　MAKIGAMIKOICHIsolojawharp/solovoice
6日　MAKIGAMIKOICHIduowithMARKRIBOT/duowSHELLEYHIRSCH
7日　MAKIGAMIKOICHIsingingjapaneseoldsongswithsmallbandrb/sc/jm/sb/bp*
8日　MAKIGAMIKOICHIsololaptopwiththeremin/withMEPHISTA
9日　HIKASHU8&10
10日MAKIGAMIKOICHIduowithCYRO/triowithJohnZornandIKUEMori
11日SECRETKUNGFUTHEATRE　作演出　巻上公一
この時にニューヨークでCD「転々」を録音。
12月30日　吉祥寺SPC　忘年　ヒカシュー

２００６

２月６日秋葉原グッドマンのイベント「惑惑ナイト」にヒカシューで出演。Alien social danceparty、シュタレンナッケン。６月18日(日)は【秋葉原グッドマンで葛藤宇宙遊泳】なるイベントに参加。ヒカシュー、突然段ボール、SKYFISHER、ヤング100V。７月８日ラママでヒカシュー、イノヤマランド、タテイシミキト。10月１日　13年ぶりのオリジナルCD「転々」を発売。。10月22日　ヒカシュー新作発売記念dress tokyo 秋葉原。10月27日〈金〉名古屋ELL。10月28日〈土〉京都アーバンギルド出演　ヒカシュー　ウルトラビデ。10月29日〈日〉大阪鰻谷燦粋で「いいにおいのするイベント２」にヒカシューで参加。出演Optrum、オニ、ヴァンピリア、ホソメ。

２００７

１月14日　ヒカシュー『転々』ツアー　ファイナル 吉祥寺Star Pine's　Cafe。２月２３日　ヒカシューat 秋葉原　dress TOKYO。３月５日東京芸術見本市2007ジャズ部門でヒカシューの演奏。再びニューヨークで新作の録音。３月６日から14日までヒカシュー録音のためニューヨーク。３月７日ニューヨークTONICでヒカシュー。ヒカシューシングルCD「入念」５月20日発売。４月29日ヒカシュー　at dressTOKYO秋葉原。６　月14日ヒカシュー名古屋得三。６　月15日ヒカシュー京都磔磔。６　月16日ヒカシュー大阪新世界　ブリッジ　openingactオベロッチオオローラ！ゲスト　内橋和久。６　月17日ヒカシュー浜松天神蔵ギャラリー　フロントアクト:フジマル◎ヒデミ。７月４日　ヒカシュー東京 吉祥寺Star Pine's Cafe「ヒカシュー　Digital Frankenstein Party」。７月16日 静岡SPIRALMART出演：ヒカシュー、fockea crispa、nuclear。10月12日　ヒカシュー東京dress-tokyo 秋葉原。10月16日 ヒカシュー名古屋得三Tokuzo。10月17日 ヒカシュー大阪鰻谷燦粋。10月18日 ヒカシュー京都磔磔　。12月６日ヒカシュー吉祥寺 StarPine'sCafe

２００８

１月24日　新春ヒカシューat スーパー・デラックス　ヒカシュー 、植野隆司&相馬大DUO。３月２日　恵比寿リキッドルームで面影ラッキーホールのコンサートのゲストに出演。SpecialGuest:ヒ　カシュー/あぶらだこ　DJ+Visual:永田一直x相馬大。４月25日ヒカシューCD「生きること」発売。ヒカシューCD「生きること」発売記念ツアーを開催。４　月29日　名古屋CLUBQUATTRO　ゲスト　漏電銀座　４月30日　心斎橋CLUB QUATTRO　ゲスト　JOJO広重solo　５月２日　渋谷CLUBQUATTRO　ゲスト　灰野敬二
６月26日StarPinesCafeオーロラ・アンダーグラウンドvol.3「謎の都市には、ゴジラも美女も」出演ヒカシュー、小川美潮、イノヤマランド(井上誠　山下康)、パイティティ(洞口依子、石田英範)７月10日　渋谷にあったナイロン100パーセントに集った人々のイベントを代官山UNITで開催。ヒカシュー、サエキけんぞう&Boogie the マッハモータース 、スペースポンチ、戸川純 、東京ブラボー (guest.近田春夫)7月18日から20日JAZZARTせんがわのプロデュースを巻上公一が行う。ヒカシューには坂田明がゲスト。９月14日　神戸でゴンゴンズ主催のイベントに出演。９月23日小田原城ミュージックストリートのトリにヒカシューと坂田明で出演。９月24日 ヒカシュー　オーロラ・アンダーグラウンドvol.4「光の聴覚、音の明滅」吉祥寺Star Pine's Cafe　ゲストに相対性理論を迎える。10月11日横浜ジャズプロムナード2008にヒカシューとして初出演。11月24日　ROSA 8TH ANNIVERSARY－『Future Alien 11』に出演。トンチ＋ステキな人達 、OLAibi＋Aya、ムーン♀ママwith坂本弘道など。
12月23日　代官山UNITにてヒカシュー30周年記念ライブ、山下康、井上誠、戸辺哲　参加。